

大和の教育

夢や目標に向かってたくましく生きる子どもを育てます



着実な伸びが実感できる学びの場を

教育委員会 委員長 青蔭文雄

学校では、初夏の陽光に照らされた校庭の木々の緑が濃さを増す季節となり、最初は固い表情だった新入生も徐々に学校生活に慣れてきた頃と推察します。

さて、本市では、学校教育基本計画の基本理念として「自ら成長する力」をはぐくむ学校教育」を掲げ、みずみずしい感性と豊かな心を基盤に、自ら成長する力をもって、これからの時代をたくましく生きる子どもの育成を目指しております。

教育委員として各小中学校を訪れますと、学校では、同計画の重点施策である「不登校やいじめ問題の解消」と「読書活動の推進」を中心として、子どもたちのためにより良質な学びの環境を築いていくことに、ひたむきに取り組んでいることが分かります。さらに、今の学校は時代の要請から様々な役割や機能が求められており、それに応えるために、教職員が、創意工夫を重ねて努力していることが伝わってまいります。

私たち教育委員は、このような各学校の努力が報われ、ひいては子どもたちが、元気に楽しく、そして着実な伸びを実感できる学校生活が送れるよう、一意専心その責務を全うしていく所存であります。本年度も、大和の子どもたちの眼が輝き、笑い声が満ち溢れるよう、保護者・市民の皆様の変わらぬご支援を賜りますことを衷心よりお願い申し上げます。

豊かな感性や情緒をはぐくむ読書活動の充実を図ります

読書活動を推進します

指導室 260-5210

学校の図書館に、多くの児童生徒が通い、読書をする姿が見られるようになっていきました。学習における学校図書館活用も推進しています。

■魅力ある学校図書館の運営

今年度、中学校の学校図書館リフォームを予定しています。すでにリフォームされた学校図書館には多くの児童生徒が訪れるようになっていきました。また図書の購入、各校への学校図書館司書の配置、教育委員会からの学校図書館スーパーバイザー派遣などを継続し、魅力ある学校図書館の運営を行います。



※小学校の学校図書館掲示物

■学校図書館の電算化

学校図書館の電算化を進めることにより、児童生徒が図書の貸し出しや返却を待つ時間が短くなります。また、調べ学習で本を探すのが簡単になります。図書館に導入するコンピュータを活用して図書館活用の活性化を図ります。



「家読」を推進します ～本を通じて家族一緒に楽しく過ごす家読～

図書館 263-0211

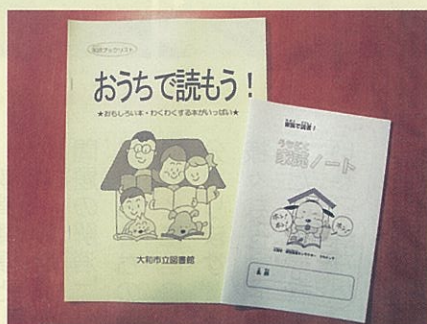
大和市立図書館では「こども読書力向上プラン」に基づき、家庭での読書活動(家読・うちどく)を推進しています。

■毎月23日は「やまと家読の日」

4月23日が「子ども読書の日」であることにちなみ、大和市では読書活動の推進を図るために、毎月23日を家読の日と決めました。

■家読ブックリスト、家読ノートを配布

家読のためのおすすめ本を紹介する「家読ブックリスト」、読んだ本の記録を自分で記入できる「家読ノート」を図書館や各学習センター図書室で配布していますので、ご利用ください。



※家読ブックリスト、家読ノート

■図書館3階に子ども読書席

市立図書館には1階と2階合わせて、約200席の読書席があります。土日や夏休みはほぼ満席になることから、新たに3階にも小中学生専用の読書席を30席設置しました。親子での利用も可能です。



※子ども読書席

学校教育基本計画【基本理念】

“自ら成長する力”をはぐくむ学校教育

【基本理念の実現に向けた、学校教育の3つの視点】

子どもを中心に据えた学校教育
家庭と共につくる学校教育
地域社会と共につくる学校教育

地域全体で子どもをはぐくみます

市立小学校に放課後寺子屋やまを開設します！

指導室 260-5210

学習習慣や基礎学力の定着を図り、学力向上につなげることを目的とした「放課後寺子屋やま」を開設します。放課後、学校の空き教室などを利用して、小学4年生から6年生を対象に、教職員OBなどが予習・復習、宿題などの支援を行います。5月から小学校6校で先行実施し、順次全市立小学校での実施をめざします。

学習環境を整えます

つきみ野中学校の大規模改修

教育総務課施設担当 260-5204

本市の小中学校の校舎は、古くは昭和37年から防音のため鉄筋コンクリート造と防音サッシ等で整備されています。校舎は耐震補強工事の完了により安全な建物になっていますが、経年による防音機能の低下や内外装等の老朽化が著しい学校が見られます。そこで安全な構造体を残して防音サッシ・内外装・各設備を全面リニューアルすることで施設の安全性と快適性の向上を進めていきます。

平成26年度は、つきみ野中学校の改修工事を行い、桜丘小学校については仮設校舎建設に着手します。



※仮設校舎(左)と大規模改修される校舎(右)

不登校やいじめ問題の解消に向けて取り組みます

「子ども」を中心に据えた、学校・家庭・相談室のパートナーシップの推進

青少年相談室 260-5036

子どもが抱えている様々な悩みに対して「子どもの声」を大切にします。子どもは安心できる居場所や学びの場を求めているはずです。そんな「子どもの声」を代弁できるように、「学校・家庭・相談室のパートナーシップ」という理念のもとに連携し、チームで支援します。

青少年相談室は、ソーシャルワークの視点に基づいた環境調整、家庭訪問等の支援及び心理カウンセリング、行動観察を行います。

また、他市に先駆けて修復的対話の手法を取り入れ、子どもが自らの力で人間関係を築き直す力を身に付けるような取り組みをしています。



※青少年健全育成講演会

hyper-QUテストの実施

指導室 260-5210

よりよい人間関係をはぐくむことができるよう、学級での満足度や学校生活への意欲を測る学級集団アセスメント『hyper-QU』を、今年度も市内9校(小学校6校、中学校3校)で実施します。

このアセスメントで得られた客観的データを有効活用しながら、児童生徒一人ひとりに対する指導や、学級指導の強化を図ります。

■小学校外国語活動の推進

指導室 260-5210

次の学習指導要領改訂を見越して、段階的に小学校における外国語活動の時間の推進を図ります。平成26年度は、市立小学校3校において、中学年での外国語活動の授業時間を10時間増加させるとともに、全時間にALT(外国語活動指導助手)を配置します。また、英語学習スーパーバイザーが、外国語活動の支援やカリキュラムの整備にあたります。

■市立小中学校にタブレット型パソコンを整備

教育研究所 260-5213

市立小学校全19校と中学校3校の普通学級用にタブレット型パソコンを整備します。特別支援学級用は全小中学校に整備します。また、ネットトラブルの対処や情報セキュリティ意識の向上など、「情報モラル」の育成に努めます。



※現在、特別支援学級に導入されている、専用のケースに入れたタブレット型パソコン

第3子以降の学校給食費を全額助成します

保健給食課 260-5206

市立小中学校や公立の特別支援学校小中学部に在籍する子どもが3人以上いる保護者に対し、第3子以降の学校給食費を全額助成します。第3子以降に対する学校給食費の全額助成を実施することで、負担軽減を図り、安心して出産や子育てができる環境の一助とします。

対象は、次の①～③のすべてに該当する人です。①市内在住で市立小中学校、公立の特別支援学校の小中学部に在籍する子どもを同時に3人以上養育している人②主たる生計維持者の前年の所得が児童手当法第5条各号に定める所得の範囲内の人③市税等及び学校給食費の滞納がない人

なお、就学援助など他の制度により学校給食費相当額の給付を受けている人は除きます。



お知らせします

ご参加ください

大和市教育局では、市民の方々とともに教育について考えるフォーラム、子どもや親子対象の様々なイベント等を開催します。

フォーラム・イベント等の紹介 (抜粋)

時期	催し名	担当課
6/28(土)・8/21(木) 10/18(土)・11/22(土)	子ども科学教室 (全5回) ※8/21(木)は午前・午後2回開催	教育研究所
7/12 (土)	青少年健全育成講演会	青少年相談室
7/22(火)～7/25(金) 7/29(火)・7/30(水)	夏休み子どもまなびや	指導室
8/2 (土)	やまとおもしろ科学館	教育研究所
10/17(金)～10/19(日)	学校給食展	保健給食課
11/1 (土)	大和市子ども読書フォーラム	指導室
12/13 (土)	冬のおもしろ科学館	教育研究所

保健給食課
260-5206

指導室
260-5210

教育研究所
260-5213

青少年相談室
260-5036



※やまとおもしろ科学館

※いじめ不登校を考えるフォーラム開催予定

臨時的任用教諭・非常勤講師の募集

学校教育課 260-5208

大和市教育局では、市立小中学校で教員として働いていただける方を募集しています。

ご希望の方は、是非、事前の登録をお願いいたします。登録をご希望の方は、①市販の履歴書 ②顔写真(縦4.5 cm、横 3.5 cm) 2枚 ③教員免許状 をお持ちになって、市教育局学校教育課へお越しください。

	職 種	勤務時間	資 格	採 用	報 酬
臨時的 任用教諭	正規職員の療養、出産、研修等の代替、特別支援教育の補助等	正規職員に準じた勤務時間	①小学校又は中学校教員免許状をお持ちの方 ②健康な方(自費による健康診断が必要です)	採用の決定は、健康診断や神奈川県教育委員会職員による面接で判断	神奈川県教育委員会の規定による
非常勤 講師		週あたり最大29時間(1日6時間以内) ※職種により勤務時間は異なります			

◆◆ ご相談に関することは ◆◆

☆ヤングテレホン	青少年相談室	260-5040
☆親と子の相談電話	青少年相談室	261-7830
☆不登校相談電話	青少年相談室	260-5034
☆いじめ110番フリーダイヤル	青少年相談室	0120-874255
☆学区、通学路に関すること	学 校 教 育 課	260-5208
☆教育指導・就学相談に関すること	指 導 室	260-5210
☆学校支援ボランティアに関すること	指 導 室	260-5210
☆教育史料、研修講座に関すること	教 育 研 究 所	260-5213
☆教育行政相談	教 育 総 務 課	260-5203